



JHA 乗馬の普及が引退馬の第二の馬生をつくる。

特定非営利活動法人日本乗馬普及協会

住所：〒441-8113 愛知県豊橋市西幸町字浜池333-1
豊橋サイエンスコア109

電話番号：0532-43-6746 理事長：戸荻 宏元

主要業務：学術・文化・芸術・スポーツ

ホームページ：<https://nihonjoba.org>

目指すゴール



特定非営利活動法人日本乗馬普及協会は令和3年3月に設立しました。日本では毎年約7,000頭のサラブレッドが生産され、その多くが競走馬になります。サラブレッドの寿命は約25歳前後と言われていますが、多くのサラブレッドは競走馬としての仕事を5歳前後で終えることとなります。

そのため、彼らの再就職について社会的な課題になっています。競馬引退後のサラブレッドが暮らすためには飼料費や管理費等を必要とするため、競馬引退後の行方が分からなくなることがあるという現実があります。私たちは彼らと持続的に共存していくためには彼らの"働く場所と機会"をもっと増やす必要があると考えています。



当協会でも所有する引退競走馬のサトノグリアン号（豊橋市内在厩）。当協会では引退競走馬の再就職を支え、乗馬・ホースセラピー（馬介在療法）の活動を支援しています。

SDGsの取組み紹介

12 つくる責任
つかう責任



JHA日本乗馬普及協会では引退競走馬のセカンドキャリアを応援するため、乗用馬への再調教と乗馬・馬術の普及を支援し、引退競走馬の再就職を支えます。

3 すべての人に
健康と福祉を



JHA日本乗馬普及協会では引退競走馬のサトノグリアン（豊橋市内在厩）を支援し、乗馬・ホースセラピーの普及活動をしています。